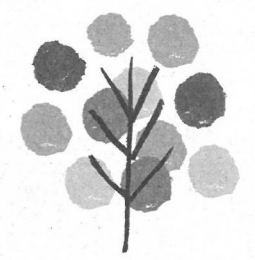


柳井日日新聞

発行所 柳井市金屋区
436 千742-0022
 (株)柳井日日新聞社
 編集発行人 友座 泰
 電話 0820-22-0758
 FAX 0820-22-2775
 購読料1ヶ月1,512円
 (郵送 1,620円)
 振替口座01550-3-005438
 《火・木・土曜日発行》



山口のしあわせの真ん中に。
果子乃季
 —KASHINOKI—

柳井市柳井5275
 Phone(0820)22-0757

柳井市人口・世帯数
 (11月・現在)

●世帯数	15,257(+8)
●人口	29,694人
●男性	13,876人
●女性	15,818人
●(前月比)	-14人
●外国人	266人

柳井ブランド9点を認証

柳井市 第7次 4事業所の加工品や工芸品を

柳井市が、地元の特産品や土産品、自然景観、文化的歴史の財産などを認証している「柳井地域ブランド」の認証書授与式が11月27日、市役所で行われた。今回、第7次認証として、新たに9点(4事業所)が加わり、通算73点(内訳は特産品52点、地域資源21点)となった。市地域ブランド推進協議会主催。

この事業は、市の優証を受けた事業所の関係者が出席。協議会長の井原健太郎市長は、認証し、その販売を支援するとともに、情報発信を通じて観光客の誘致を促し、地域経済の活性化を図ろうと、2011年(平成23年)7月に第1次認証品を決定。その後、第2、3、4、5、6次認証や更新を重ね、今回の第7次分で応募9点全てを選んだ。

この日の式には、認



- い、その魅力などを説明した。
- 今回認証された柳井ブランドは次の通り。【第7次(新規)】
- ◎加工品「瀬戸内ごちそうきくらげ」(藤本コーポレーション、藤本憲治社長)
- ◎加工品「薩摩芋チーズシヨコラテリーヌ」(セイルドオーシャン、嶋尾忠宏社長)
- ◎工芸品「HCアングル付ふた」(金魚ちやうちん マスキングテール)
- ◎無形文化財「いいね! いいねーやないくね!」(木阪賞文堂、木阪泰之社長)

第6次までの認証ブランドは次の通り。

- ▼一次産品「クレバーパイプで栽培した自然薯」(政田自然農園) 自然薯(農事組合法人やまぐち自然薯生産組合)
- ▼やない金魚米(赤米を染しむ)
- ▼加工品「金魚最中」

「金魚ちやうちんミニタオル」「金魚ちやうちん キーホルダー」「金魚ちやうちん クリアファイル」「カワノ工業、河野和明社長」

「金魚ちやうちん」の海(以上、あさひ製菓) 翁あめ(ひがしや菓子店) 橘香酢(柳井市生改連大島特産加工開発部) 甘露しようゆ(佐川醬油店) 柳井じねんじよカレー(まつもと) 自然薯入り手延べそうめん「柳の糸」(政田自然農園) やない金魚麵(赤米を染しむ) 自然薯冷めん、自然薯うどん(以上、やまぐち自然薯生産組合) 自然薯ドーナツ、自然薯だんご汁・みそ味(以上、エムテックス) 町並の白壁、獨歩(以上、華月堂) すももジャム、みかんジャム、うずしお味噌、苺ジャム(以上、柳井市生改連大島特産加工開発部) 味の民芸品手延素麺多喜ぶ(瀬戸内麺業) 芋焼酎「平郡」(平郡東島おこし推進協議会) 柳井甘露醤油バター(ケイキ、自然薯ケーキ(以上、シエ・カワモト) 金魚ちやうちんブレンド(フジヤマコーヒールースターズ)

▼郷土料理「汐まち鍋」 汐待ちの港「大島」、瀬戸の鯛鍋料理(大島観光協会)

▼工芸品「柳井縮(柳井縮の念)お願(金魚やない自遊倶楽部)ちりめん金魚ちやうちん(難波工房) 金魚ちやうちんリングノート、やない優美時絵本、柳井金魚ちやうちん消しゴム、柳井金魚ちやうちん祝儀袋、柳井のマスキングテープ、金魚ちやうちん万年筆KIN、金魚ちやうちんふせん、金魚ちやうちんクリアホルダー、柳井の金魚ちやうちん祈願お守り、柳井のオリジナル万年筆インク、金魚ちやうちん「珠」大内塗(以上、木阪賞文堂) 金魚ちやうちんのゆるる夏秋本雅子・コットンスタジオ(金魚ちやうちん和てぬい(カワノ工業)

▼有形文化財「幕末勤皇僧月性関連史跡(僧月性顕彰会) 柳井につぼん晴れ街道(柳井につぼん晴れ街道協議会)

▼無形文化財「柳井まつり(柳井まつり協議会) 柳井金魚ちやうちん祭り(金魚ちやうちん祭り協議会) 柳井天神まつり(柳井天神まつり実行委員会) 伊陸天神祭(伊陸天神祭奉賛会) 阿月神明祭(阿月神明祭顕彰会) 日積八朔大踊り(日積八朔踊り振興会) 般若姫伝説やない白壁花香遊(柳井市観光協会) 伊陸南山神社の神楽(伊陸南山神社神楽保存会)

▼民俗文化財「金魚ちやうちん、あ、ご心配です」(言葉・方言)

▼記念物「余田臥龍梅(余田臥龍梅保存会)

▼自然及び景観「果乃季あじさい園、琴名水(以上、あさひ製菓) 大島瀬戸の真鯛、やまぐちフラワーランド(やない花のまちづくり振興財団) 平郡三景

▼伝統的建造物群「古市・金屋伝統的建造物群保存地区

(写真) 柳井ブランド第7次認証を受けた関係者)

最高の美声と音色響く

第33回 サザンセト音楽祭洋楽の部に21組



第33回サザンセト音楽祭洋楽の部が11月26日、サンビームやないで開かれた。

1988年度(昭和63年度)から始まった同音楽祭。新型コロナウイルスの影響で令和2、3年度は中止となり、3年ぶりとなった昨年度は21組、124人が出演した。

この日、音楽祭に先立ち、市教委の西元良治教育長が「今日は、素晴らしいホールで日頃の練習成果を発揮し、芸術の秋を堪能してほしい」とあいさつ。

今回、柳井広域圏から21組、161人が出演。コールバンビで知られる柳井少年少女合唱団をトップバッターに、ピアノ独奏や合奏、独唱、ハワイアン、ジャズ、吹奏楽など、市内外で活動するグループや個人、学生らが、ステージ上で美し

い歌声や演奏した。最後は、柳井少年少女合唱団による迫力あふれる演奏が場から大きな送られていた。

出演者、団体
 柳井少年少女
 こちやママ(イト
 山元翔 藤森大
 「コールバンビ」
 12月23日
 柳東文化会館
 愛称で親しまる柳井少年少女合唱団(杉山充団長) 月23日(土)、柳井市立文化会館で、コールバンビ体験会 in

大盛況!!

柳井市 遠崎地区 樹齢100年「大イチョウ」(45m、幅約25m)にそびえ立つ旧学校を舞台にし、回いちようまつり月26日に行われ、柳井市遠崎地区のミニユニティー、崎いちようの会(光治会長)主催。舞保存会などのこのまつりには、会長が当時遠崎TAA会長を務めた時から始まり、2014年(平成26年)春に遠崎地区の会や各種団体がとなつて発足し、いちようの会がいで実施している。